



2007～2008年度
国際ロータリーのテーマ
RCは分かちあいの心
2007～2008年度
『ウィルワールド』、『ウィルキンソン』

Weekly Report

創 立：1980年(昭和55年)1月10日
会 長：岩本 成郎
幹 事：西本 哲
クラブ広報委員：亀井 直人
例 会 日：毎週木曜日PM12:30～
会 場：ヒルトン名古屋
事 務 局：460-0008
名古屋市中区栄1丁目3-3
ヒルトン名古屋910号
T E L：052-211-3803
F A X：052-211-2623
M A I L：2760nagoya@mizuho-rc.jp
U R L：http://www.mizuho-rc.jp/

第1334回例会

～新世代のための月間～
クラブテーマ：「熱田の杜・友愛・気品」

2007年9月13日(木) 曇 第10回

司 会：稲垣 豊会場委員
斉 唱：「我等の生業」

会長挨拶

岩本成郎会長

皆さんこんにちは。一口ロボット大国日本ー日本は欧州連合や米国に比べ断トツのロボット大国だと国連が太鼓判を押しています。ロボットと言っても動く人形のことでなく、モノづくりの作業をしてくれる多目的産業ロボットのことで。ローマは一日にしてならずと言いますが日本のロボット世界一でもそうです。やはり動く人形、からくり人形から始まりました。これは陰で人が糸や歯車を操っていました。年を追ってより複雑になり精密に進化を遂げたのは鎖国の時代に培われた匠の技(タクミのワザ)があったればこそ機械文明への慣れは容易だったと言われています。そして明治以降の驚異的な近代化のジャンプは幕藩の時代の長い助走があったからだと思います。その遺伝子が最も濃いのがこの中部地区と言われまさに自動車産業を始め日本のモノづくりを支えてきたのはこの地域であると思います。



その昔幕府の世に宮大工は名人が多く(今もそう言われています)その宮大工の棟梁になる人は「五意達者」な人と言われ、今の言葉で言えば設計ができ積算ができ絵柄や写し、そして彫刻ができる人。これだけそろった人が棟梁であるとして高度な技術と能力が必要とされました。

今、日本はモノづくりを支えてきた熟練の技を持った人の高齢化や又要求される技術スキルの高度化に対応する若手人材育成の遅れが問われ、近い将来我が国の産業の競争力に影響を及ぼしかねないとも言われており競争力強化に資する人材育成に産管学合わせての取り組みが必要とされています。が、創造と改革の中若い人が勉強をしないというわけでは決してなく、今はデジタル文化コンピュータ技術が進みソフトを入れクリックすれば答えが出る。従って物の仕組みやプロセスがなく考える時もない。野球で言えば高めの直球は打てるがフォークボールを投げ低めのコーナーに落ちる球は打てない。

・・・技術、技能の焦点が少し移行しているのではないかと、そして日本を取り巻く周辺諸国の目覚ましい発展を見、今こそ五意達者が欲しいですね。

出席報告

田中隆義出席委員

会員72名 出席47名 (出席計算人数50名)
出席率78.0% 9月 6日は補填により 92.0%

幹事報告

西本 哲幹事

- ・本日メールボックスに会員名簿とクラブ計画書の訂正案内が入っております。会員名簿の方には訂正シールを入れておきました。
- ・ペルー沖地震義援金として一人当たり1,000円 計72,000円をニコボックスより拠出致しました。

・次週9月20日はガバナー補佐訪問です。例会前11時30分から12時20分迄「会長幹事懇談会」を行います。例会後13時40分から15時迄「ガバナー補佐参加によるクラブアゼンブリー」を行います。出席義務者は必ず出席をお願いします。

臨時例会変更のお知らせ

名古屋北				10/19(金)
名古屋守山			10/10(水)※	10/17(水)
名古屋東南			10/10(水)※	
名古屋中				10/15(月)
名古屋名東	10/2(火)	10/9(火)		10/16(火)※
名古屋名北				10/17(水)
名古屋千種	10/2(火)※			10/16(火)
名古屋大須			10/11(木)	
名古屋栄	9/24(月)※			10/15(月)◆
名古屋名南		10/2(火)◇		10/16(火)※
名古屋昭和	9/24(月)※	10/1(月)※	10/8(月)※	
名古屋西南				10/18(木)
名古屋錦	9/25(火)			
名古屋東山		10/4(木)		10/18(木)
名古屋葵			10/11(木)※	
名古屋空港	9/24(月)※		10/8(月)※	
名古屋清須				10/16(火)
名古屋城北		10/2(火)		

(注) ※は休会・その他理由につきビジター受付はありません。
◆はサイン受付時間が17:00～18:00となります。
◇はサイン受付が17:30～18:30となります。

ニコボックス

田中隆義ニコボックス委員

- ・ 今月20日は私の誕生日です。 **岩根 敬泰さん**
- ・ 本日の卓話を担当し、自分でやります。 **松波 恒彦さん**
- ・ 今日の卓話、松波先生だそうですね。楽しみにしております。脱線しない様に夜の話もさけてください。 **内田 久利さん**
- ・ 昨日は内田さんにお世話になりました。大変きれいなゴルフ場です。皆さんもいかがですか。 **渡辺喜代彦さん**
- ・ 家内と癌に良い秋田県の玉川温泉に3泊4日で行ってまいりました。帰りに盛岡市でわんこそばを私が73パイ、家内が47ハイ食べて来ました。 **増田 盛英さん**
- ・ 昨日は家内が田中先生に大変お世話になりました。又、本日は敬老の日のお祝いをして頂けるそうで有難うございます。 **平野哲始郎さん**
- ・ 9月17日は敬老の日。今日はお祝い有難うございます。 **岩本 成郎さん**
- ・ 敬老の祝品をいただき有難うございます。 **鈴木 圓三さん**
- ・ 例会欠席のお詫び。 **野崎 洋二さん**
- ・ 何んとなく。 **大島 浩嗣さん**

委員会報告

R情報委員会:遠山堯郎委員長

11月に第1回広報・雑誌委員長会議がございました。私はロータリー情報委員長として出席してきました。ガバナーの報告事項は、ポリオプラスは現在世界で600億円、使われた子供が700万人、それから残念ながらうまく救えなかった子供が200万人という報告がございました。残りはまだ3カ国ができていないということでした。2点目は、広報と宣伝の違いということで、野々垣さんのお話で「宣伝はお金がかかる。広報はお金がかからない。よって、プレスで各新聞社・TV局で取り上げてくれるので、どうぞ利用してください。」と言っておりました。

会員増強及び退防委員会:天野正明委員長

メールボックスに、新入会員紹介をお願いする新入会員紹介書というものをに入れておきました。ご存じのように、会員増強につきましても大変な問題になると思いますので、皆様方もお知り合いを一人でもご紹介いただけましたら、私の方でアクションを起こします。期限はございませんが、なるべく早くお一人でもご紹介頂きたいと思っております。よろしくお祈りいたします。

ゴルフ同好会:堀 慎治さん

ゴルフ同好会から皆さんにお願いがございます。10月26日、4ロータリーのゴルフ大会がございます。現在出席者が6名しかおられません。最低10名以上でないとい勝敗がつけられませんのでご協力よろしくお祈りいたします。

敬老の日のお祝い

本年、敬老お祝いの対象者を読み上げさせていただきます。

足立 謙祐さん 江口 金満さん 平野哲始郎さん
岩本 成郎さん 岩田 吉廣さん 景山 和明さん
春日 良平さん 越原 一郎さん 嶺木 一夫さん
森 真佐雄さん 森 恒夫さん 守谷 巖樹さん
中川啓二郎さん 西 初彦さん 野崎 洋二さん
布目 徳さん 岡本 忠史さん 大川 嘉成さん
鈴木 圓三さん 高村 博三さん 山田 鎮浩さん

以上21名の方でした。

お祝いの言葉:堀 慎治さん



本日は皆さんおめでとうでございます。瑞穂ロータリーの皆さんは、日頃よりロータリー活動はもとより、各界でもご活躍されている方ばかりなので、なかなか敬老という言葉は似合わないかもしれませんが、そもそも敬老の日とは長い年月に渡り社会に尽くしてきた方に感謝し、長寿とこれからの健康を願ってお祝いする日だそうです。世間では、おっさんと呼ばれている私ですが、ロータリーの中では、まだまだ新人ですので、今後とも皆さんと夜も昼もお付き合いさせていただきながら、色々なことを教えていただき次の方に伝えていきたいと思います。本日は本当におめでとうでございます。

お礼の言葉:平野哲始郎さん



ただ今大変結構なものをいただきまして、ありがとうございます。敬老の日にあたる人たちは21人だそうです。私どものメンバー72名中21名ということで、段々お年寄りが多くなってきました。その中で今日は野崎さんと大川さんと私の3人が21名の中に参加させていただきました。昨日インターネットで敬老の日の始まりを調べました。「敬老の日は、兵庫県多可郡野間谷村(後の八千代町を経て現在の多可町八千代区)の門脇政夫村長が1947年(昭和22年)に提唱した「としよりの日」が始まりである。「老人を大切にし、年寄りの

知恵を借りて村作りをしよう」と、農閑期に当り気候も良い9月中旬の15日を「としよりの日」と定め、敬老会を開いた。これが1950年(昭和25年)からは兵庫県全体で行われるようになり、後に全国に広がった。その後「としより」という表現は良くないということで1964年(昭和39年)に「老人の日」と改称され、1966年(昭和41年)に国民の祝日「敬老の日」となったわけである。このため、「母の日」のように外国から輸入されたような記念日と違い、「敬老の日」は諸外国にはない。」そうです。これからも老人を大切に、年寄りの知恵を借りてというのが敬老の日の発端です。しかし、私たちこうして、若い老人ですので、老人と思わずにこき使っていただければ結構かと思えます。今後ともよろしくお祈りいたします。

卓話

松波恒彦さん

イニシエーションスピーチpart2



今日は残念なことに卓話の内容が変わりました。明治の洋画家山本芳翠はまた次回のお楽しみにしていただきたいと思っております。

5月頃から私の体調が優れず、ひどい頭痛が1ヶ月ほど続いたので頭の検査をしました。動脈硬化が少しあるけど後は大丈夫という結果で、頭痛があるのはおかしいということでした。ついでに最近見づらくなってきた目のチェックもしました。軽い白内障はありましたが、専門のドクターに診ていただいたところ、老化性というよりは、若い頃のスキーなどで紫外線で目の中心に白内障があることがわかり、8月に手術をしました。初めに右目の手術をして、それはものの5分もかかりませんでした。1週間後左目の手術をしました。白内障の手術は超音波でレンズの中の濁ったものを吸い取るというものですが、右目はひどく濁っていたので手術の時間が早かったのですが、左目はあまり悪くなかったため、濁っているものがまばらで取るのに少し時間がかかりました。裸眼で両方0.9、眼鏡をかけると1.5になりました。一番びっくりしたのは、世の中があまりにも明るいことです。そして白がこんなに白いかということでした。手術前の私の白はオフホワイトくらいの白でした。あまりにも白が鮮やかなので最初はちょっと疲れましたが、結果としては手術をしてとても良かったです。眼鏡をとっても読書ができるし、仕事での手術もできますし、テレビも見れます。白内障の手術をして頭痛もとれました。頭痛は目のせいだったようで、視力はとても大事なのだということがわかりました。新しく眼鏡を作ると思っていらっしやる方などは、遠近両用で10何万の眼鏡を作るくらいなら手術をした方が経済的です。手術の費用は片目4万3千円ほどで、通院を合わせて片目5万円ほどでした。

もう一つ本業の獣医のお話を。約30年ほど前、長女が生まれたと家内の母から病院に電話があった時に、宮本賢治という今では有名な獣医がその電話を取り、家内の母の「今生まれました」という言葉に「オスですかメスですか?何匹ですか?」と返事をしたという話があります。

世界中から日本に輸入される動物が増えているという話を前回の卓話でしました。最近ではスローロリスという小さなサルが若い女性に人気です。が、噛まれると死ぬかもしれないなどの知識もなく飼っているようです。そういう事故は公表されないのだから売られ続けているのが現状です。人間に伝染病をもたらす狂犬病などは不治の病です。感染すると100%発症して死にます。狂犬病の発生のない国は日本・オーストラリア・ニュージーランド・イギリスだけで後の国は狂犬病が蔓延しております。中国やインドでは毎年6千から8千人、フィリピンでも3千人ほど死んでいます。アフリカなどへ行かれる方は必ず予防注射を打って行くことをおすすめします。

今週行事

9月20日(木)

ガバナー補佐訪問

次週卓話

9月27日(木)

卓話講師:2006~2007年度R財団国際親善奨学生
都築由佳さん

テーマ:R財団国際親善奨学生帰国報告